

明日へ飛躍する企業をサポート

# JUMP

ひょうご産業  
活性化センター  
通信

2026  
1  
Jan.



## CONTENTS

- 06 ひょうごビジネス・インフォメーション
- 08 がんばる企業を応援
- 09 成長期待企業のイチオシ!
- 10 信用保証協会 NEWS
- 11 TAX & LAW



元気企業訪問

尼崎重機(株)

海外展開支援助成金を活用して



## 新春メッセージ

兵庫県知事

齋藤元彦



# 次代を拓く 兵庫の力

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、阪神・淡路大震災から30年、終戦から80年という大きな節目を迎え、過去を振り返り、未来への責任を改めて心に刻む、意義深い一年となりました。

令和8年は午年。<sup>うま</sup>力強く駆け抜ける「行動力」と「挑戦」を象徴する年であり、未来に向けた兵庫づくりを力強く進めてまいります。

第1は、若者・Z世代へのさらなる支援です。県立大学授業料無償化等の教育費負担の軽減、県立学校の教育環境の充実、海外留学支援、不登校やケアリーバー等の課題を抱える若者への支援など、一人一人が自らの夢や目標に向かって、力を発揮できる環境を整えます。

第2は、活力あふれる兵庫の創出です。フィールドバビリオンなどの万博のレガシーを活かした交流人口の拡大や、スポーツ・芸術文化の振興、農林水産業や地場産業への支援など、地域の魅力を高め、活力ある兵庫を築いていきます。

第3は、安全安心な暮らしを支える基盤の強化です。南海トラフ地震などの大規模災害に備え、防災力を高めるとともに、上下水道の老朽化対策、特殊詐欺被害対策、ツキノワグマ対策などの日常の安全を守る取組を強化していきます。

未来を見据え、県民の皆様とともに新しい時代を切り拓いていく決意です。どうぞご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



## 挑戦する中小企業を応援

公益財団法人 ひょうご産業活性化センター

理事長 宮口美範



新年、明けましておめでとうございます。令和8年の新たな年を迎えるにあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。皆様には、当センターの事業推進にあたり、平素より格別のご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、米トランプ政権の通商政策や中国経済の減速が景気の重石となる中、その一方で大阪・関西万博が関西経済に勢いをもたらしました。万博では、中小企業、スタートアップ、大学など多様な主体が自らの取組を世界に向けて発信しましたが、この成果が一過性のものとならず、今後さらなる成長と兵庫経済の発展につながることを期待します。

令和8年は丙午。奔馬のごとく勢いのある年と言われています。景気の勢いを取り戻し、さらに成長するためには、実質賃金のプラス転化、個人消費の持ち直しが求められます。しかし、円安基調が継続する中、仕入れ、燃料・エネルギー価格の高騰が中小企業の業績に重く圧し掛かっています。トランプ政権の今後の関税動向や地政学的なリスクも懸念される中、持続的な景気循環を実現していくためには、中小企業においても価格転嫁を進めるとともに、個人消費の喚起につながる賃上げをしっかりと浸透させていくことが重要です。

当センターでは、様々な課題を抱えながらもさらなる成長を目指して挑戦する中小企業の皆様に寄り添いながら、①創業・新事業、②経営革新、③取引拡大、④設備投資、⑤企業立地の5つのカテゴリに係る支援を通じて力強く応援してまいります。

①有望なビジネスプランを有し、兵庫の経済成長を牽引するスタートアップの起業・成長を後押しします。引き続き、コワーキング施設「起業ブ

ラザひょうご」を拠点として起業・創業の機運を高めます。

- ②中小企業のコスト管理や価格交渉をサポートし、適切な価格転嫁の実現につなげ、事業活動の持続可能性を高めます。また、カーボンニュートラル支援事業として、中小企業のGX、脱炭素化に向けた取組をサポートし、企業価値の向上を促します。加えて、経営革新・第二創業などにチャレンジする「成長期待企業」を新たに発掘し、事業の成長を加速させ、地域経済の持続的な発展を図ります。
- ③取引商談会を開催し、県内ものづくり企業の取引拡大を支援します。あわせて、中小企業の海外展開についても、米トランプ政権の通商政策等へも適切に対応しながら、ジェトロ神戸、神戸市海外ビジネスセンターと連携し、ワンストップで支援します。
- ④貸付金利が上昇基調にある中、当センターが中小企業に代わって設備を購入し、低利で長期貸与する「設備貸与制度」を拡充します。
- ⑤企業訪問、産業立地・各種優遇制度の情報提供、あわせて一般社団法人兵庫県宅地建物取引業協会等と連携した民有地情報収集等により、国内外からの企業立地支援を強化します。

馬は本来、常に前進する動物です。後ろを振り返らずに前へと進むその姿は、夢に向かって突き進む人や企業の象徴とも言えます。当センターでは、新しい年のスタートにあたり、挑戦する中小企業の皆様が成長・発展できるよう幅広い支援策を引き続き提供してまいります。

今年一年が、皆様にとって飛躍の年となりますことを心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 元気企業訪問

### 尼崎重機(株)

尼崎市



社長  
西尾 久

海外展開支援助成金を  
活用して

- 販路開拓に向け渡米できた
- 市場調査を行い手応えをつかめた
- 越境ECサイトを開設できた



プロボを装着した日本キャタピラー社の油圧ショベル

# 大手建機メーカーが認めた技術力を武器に 「AMAJYU」ブランドの米国進出を目指す

## 修理工場から建機製造業へ

同社は、油圧ショベルのアームやアームの先端に付けるアタッチメントの設計・製造と、建設機械修理の2本柱で事業を展開。看板商品であるアームの「プロボ」と「アナトラ」は日本キャタピラー社に納品し、純正カスタム品として扱われています。

「現場環境によっては、建機メーカーの純正品では作業しづらい時があります。そこをフォローするのが当社の商品です」と西尾久社長。プロボは長さが異なるS・M・Lの3タイプがあり、Sは地下やトンネル等の狭小空間での掘削に、Lは高い建造物の解体に適しています。

1962年、初代社長の山本節男さんが各種機械整備で培った技術を生かし、建機修理業で創業。顧客から寄せられる建機の問題点等の相談に応えるうち、商品開発力が蓄積されていきました。長男で前会長の新太郎さんは、ものづくり企業としての発展を目指し、2003年に建機メーカーの設計部門にいた西尾社長を招へいしました。

05年、同社が初めて一般製品として開発した切断カッターアタッチメントが、日本キャタピラー社の目に留まったことをきっかけに、専用品を受注するようになり

ました。

## 助成金を活用し米国で販路調査

堅調な業績を背景に、西尾社長は事業拡大の一手として「AMAJYU」ブランドの米国進出を画策しました。「米国では小回りが利く建機が製造されていないので、現地のメーカー・レンタル会社と代理店契約を結べないかと考えました」。2022年、海外での販路開拓に関する公的支援を探す中、ひょうご海外ビジネスセンターの海外展開支援助成金を知りました。「渡航費や滞在費に加え、通訳費も助成してもらえて心強かったです」

同年は13社、翌23年は17社を訪問。24年はテキサス州で計画されている日本式新幹線の建設に向けた販路開拓調査を行いました。商談の席では一様に「なぜ、日本ではこんなに小さな機械を使うのか」と聞かれたといいます。「地下やトンネルでも使えるものだと説明しました。広大な米国でも、都市部に駅を新設するなら、地下に造ることになるのではないかと踏んでいます」。25年は助成金を活用し、越境ECサイトを開設。シリンダーカバー・ミニショベル用のキャビンプロテクターといった安価な樹脂製品の販売からスタートする予定です。

### 制度利用の流れ

2022年4月

ひょうご海外ビジネスセンターに助成金を申請

6月

「現地渡航調査」で採択される

10月

米国で販路開拓調査を実施

12月

助成金報告書を提出

※23年度も「現地渡航調査」で利用。24年度は「海外新展開(現地渡航調査)」、25年度は「越境EC」で利用



現地企業から歓迎を受けました



米国では100tクラスの大型機が一般的です

西尾社長は3度の渡米経験から「米国人とのビジネスは難しくない」という印象を抱いたといいます。「訪問先では歓待され、日本人のことを信頼している様子が伝わってきました。PRの仕方次第で商談に発展する手応えをつかめました」。壮大な挑戦はこれからも続きます。

### 尼崎重機株

尼崎市西昆陽4-1-28 T 06-6431-2210

●代表取締役社長／西尾久

●事業内容／建設機械の研究開発、製造・販売など

H <https://www.amajyu.co.jp>

## 海外展開支援助成金

県内中小企業等の海外渡航や越境ECなどを伴う海外ビジネス展開の取り組みに対し、費用の一部を助成します。

【対象者】県内の中小企業など

【対象事業】海外見本市出展や現地商談等による販路拡大、営業拠点や製造拠点、生産委託先等に係る現地調査、海外新展開に係る現地調査、越境ECモール出店や越境ECサイト開設による販路開拓

【助成率】対象経費の1/2以内

【助成額】上限100万円(越境ECは同50万円)

### 利用メリット

- 国、県、市が一体となるワンストップ支援窓口として、助成事業に対しきめ細かにアドバイスし、その効果的な実施をサポートします
- 現地情報の収集等において、世界8カ国10カ所に設置する「ひょうご国際ビジネスサポートデスク」や兵庫県が設置する海外事務所も活用できます

問ひょうご海外ビジネスセンター

T 078-271-8402

制度の詳細についてはホームページをご覧ください



だけ あなたの本を  
「オーダーメイド」

まずは電話かメールでお問い合わせください  
TEL. 078-362-7140  
✉ [jihishuppan-kpc@kobe-np.co.jp](mailto:jihishuppan-kpc@kobe-np.co.jp)

自費出版  
見積り無料

神戸新聞総合出版センター  
株式会社 神戸新聞総合印刷  
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7



# ひょうご ビジネス・ インフォメーション

## ひょうご産業活性化センター

### 「ひょうごオープンファクトリーフォーラム」 観覧者募集

ものづくり企業が生産現場を一般公開し、ものづくりの魅力を発信する「地域一体型オープンファクトリー」の主催者等が活動を紹介し、今後のビジョンを語り合います。無料。

日 1月16日(金)18時45分～20時45分

所 尼崎市立小田南生涯学習プラザ

●登壇者

片谷勉さん(あまづくりパビリオン実行委員会委員長)

津田哲史さん(近畿経済産業局地域連携推進課総括係長)

松尾泰貴さん(FactorISM統括プロデューサー)

山崎真子さん(伊丹市オープンファクトリー「あるこ～ば」)

定 100人(先着)

申問 同フォーラム事務局(担当:山口)

E amagasaki.monochallenge2025@gmail.com



所定の申し込みフォームから

### 「六都府県オンライン商談会」 受注側企業募集

六都府県(東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県、福岡県)の中小企業支援機関共催のオンライン商談会に参加する受注側企業を募集。新たなビジネスパートナーを発掘する絶好の機会です。無料。

●開催期間=3月2日(月)～13日(金)

対 六都府県に本社または生産拠点がある中小・小規模企業

定 360社(先着)

申問 取引振興課

T 078-977-9074

1月15日(木)17時までにホームページの申し込み  
フォームから



### 「ひょうご産業SDGs推進宣言事業」 登録企業募集

中小企業等のSDGsへの取り組みを登録・集約し、広く社会に公表することで活動を支援します。随時受け付け中。

対 既にSDGsへの取り組みを実施・公表している県内の中

日	日時	時	所	場所	対	対象	定	定員	料	金
申	申し込み先	・方法	問	問い合わせ先						
T	電話番号		F	ファクス番号		E	E	メ	ール	

小企業や産地組合、業界団体 ※その他要件あり

●登録企業のメリット

- 登録証が交付されます
- 当センターのホームページで企業名や取り組みが紹介されます
- 専用ロゴマークを使用できます
- SDGsの推進に当たり、専門家派遣による経営支援を受けられます(1/2負担、8回まで)
- 兵庫県信用保証協会の保証料率の割引を受けられます

申問成長支援課 T 078-977-9117

電子申請フォームから(ホームページから進んでください)



### 設備貸与制度

設備の増強・更新を図りたい中小企業に代わり、当センターが設備を購入し、長期かつ固定料金(金利)で割賦販売またはリースします。詳しくはホームページで確認してください。

対 県内に事業所・工場等がある中小企業 ※その他要件あり

●対象設備=県内に設置する新品または中古の設備

※その他要件あり

●貸与額=100万円以上1億円以下

問 設備投資支援室 T 078-977-9086



### 当センター通信「JUMP」 広告掲載募集

本誌は県内の市町や金融機関、支援機関、各種イベントで配布するほか、ホームページからダウンロードもできます。掲載料金等については電話でお問い合わせください。

問 企画管理課 T 078-977-9070

### 関係機関

#### 兵庫県

### 「ひょうごイノベーション拠点開設支援事業」

県内に事業所を開設し、高度なIT技術等で社会課題の解決を図る企業や起業家等を対象に、開設費用の一部を補助します。

●対象地域＝同事業に付随する補助制度がある県内市町（神戸市、姫路市、洲本市、西脇市、加西市、養父市、丹波市、南あわじ市、朝来市、淡路市、宍粟市、加東市、たつの市、多可町、神河町、上郡町、香美町）

●補助額＝上限1,200万円（空き家の場合は同1,300万円）※補助の内訳はホームページで確認してください

申問 県新産業課 TEL 078-341-3054

〒650-8567（住所不要）

1月30日（金）までに所定の申請書（ダウンロード可）を郵送 ※事前に、開設を予定している市町に補助制度や申請内容を確認してください



### 兵庫県 「次世代電池・半導体技術交流セミナー」

脱炭素社会やデジタル社会の実現に向け、専門家が次世代電池や半導体に関する最新情報を紹介します。①電池パートと②半導体パートに分けて開催。無料。

日 1月19日（月）①10時～11時30分 ②14時30分～16時

所 ホテル日航姫路（姫路市）

#### ●プログラム

- ①「車載用電池リーディングカンパニーPPESの企業戦略」木村毅典さん（プライムプラネットエナジー＆ソリューションズ株式会社）、「水で動く電池の最前線」宮崎晃平さん（神戸大学大学院工学研究科教授）  
②「ハイテク業界の未来展望」和田木哲哉さん（モルガン・スタンレーMUFJ証券株式会社マネージングディレクター）、「先端半導体技術が切り拓く世界」渡邊健夫さん（兵庫県立大学高度産業科学技術研究所特任教授）

定 ①②各50人（先着）

申問（公財）ひょうご科学技術協会

TEL 078-362-3335

1月15日（木）17時までに所定の申し込みフォームから



### ひょうご仕事と生活センター 「従業員意識調査の活用術」オンライン研修会

従業員のモチベーションアップに向けて、従業員意識調査の有効な活用方法等について事例を交えながら分かりやすく解説します。無料。オンライン（Zoom）開催。

日 1月23日（金）14時～15時30分

対 ひょうご仕事と生活の調和推進企業宣言の登録企業・団体 ※未登録の場合はホームページから登録できます

定 50人（先着）

申問（公財）兵庫県勤労福祉協会ひょうご仕事と生活センター

TEL 078-381-5277

1月20日（火）までに所定の申し込みフォームから（ホームページから進んでください）



### 個人住民税の納税について

県民税と市町民税を併せて市町が課税し、徴収する税です。給与所得者と65歳以上の年金受給者は給与や年金から特別徴収され、それ以外の人は市町から送付される納税通知書により原則として年4回に分けて納めます。

●第4期分の納期限 **2月2日（月）**

※市町により納期限が異なる場合があります

問 住所地の市・区役所、町役場

昨年度から森林環境税（国税）が課税されています（住民税均等割と併せて1人年額1,000円）。その税収は県内の森林整備や、その担い手の育成などに活用されます。

### 兵庫県・市町



神戸市中央区旭通5丁目2-13

TEL. (221)7178 代表 FAX. (221)6974

創業・新事業、経営改善、取引拡大、  
DX化、SDGs等に  
つながる支援メニュー  
を発信中！



### ひょうご産業活性化センター公式



ホームページ



メールマガジン



Instagram



YouTube



X



Facebook

ひょうご産業活性化センター通信「JUMP」は、中小企業地域資源活用等促進事業の助成金を活用して作成したものです



持続可能な社会を創る

# がんばる企業を応援

「中小企業支援ネットひょうご」構成機関からのご案内

「中小企業支援ネットひょうご」とは

さまざまな経営課題を抱える中小企業の応援のために、中小企業支援機関や連携団体でつくるネットワークです。各機関の強みを生かしながら、総合的な支援を展開。DXやGX、SDGs等の新たな経営課題の支援にも取り組んでいます。

## 勤労者福祉を新たなステージへ (公財)兵庫県勤労福祉協会

兵庫県勤労福祉協会は、勤労者とその家族の健康や福祉の増進、企業の労働生産性の向上に貢献することを目的に1964年に設立されました。近年は、福利厚生制度「ひょうごファミリーパック」の充実と、「ひょうご仕事と生活センター」による仕事と生活のバランス(WLB)の推進に力を入れています。

### ひょうごファミリーパック

中小企業向けの「地域密着型」福利厚生制度として、1社単独では実施困難な大企業並みの福利厚生を提供しています。

#### 福利厚生

宿泊・レジャー施設や飲食店等の提携店での会員割引や利用補助をはじめ、暮らしに役立つ多彩なサービスを提供します。



#### 給付

結婚や入学等の祝い金、見舞金・弔慰金、勤続報奨金、退職餞別金など、会員とその家族のライフステージに応じた12種類の給付金を支給します。

#### 融資

県内に本・支店を置く13の指定金融機関と連携し、急な生活費や自動車購入費、住宅資金等に利用しやすい低利融資を斡旋します。

#### 健康管理

会員と配偶者を対象にインフルエンザの予防接種、人間ドックまたは脳ドックの補助を実施します。

#### 会 費

勤労者1人につき2カ月ごとに1,000円

※事業主等が負担した会費は、税法上損金または必要経費の対象となります

### ひょうご仕事と生活センター

「仕事と生活のバランス(WLB)」の取り組みを全県的に推進する拠点として、県内企業・団体のWLBの実現を目指し、さまざまな支援を全て無料で実施しています。



オリジナルキャラクター  
ペンギンの「はぐペン」

#### ワンストップ相談

WLBに関する相談や質問を面談、電話、メールで受け付けています。

#### コーディネーター等によるサポート

コーディネーターやコンサルタントが企業を訪問し、最適なサポートを提案。例えば、外部専門家を講師として派遣し、WLB推進に関する社内研修の企画・実施を支援します。

#### ICT・DX推進事業

DXアドバイザーが企業を訪問し、アドバイスや助成金の活用サポートを行います。また、セミナーを開催し、WLB推進に向けたICT・DX推進のポイントを伝えます。

#### 不妊治療と仕事の両立をアシスト

不妊治療と仕事の両立に取り組む企業に、必要に応じて社会保険労務士や不妊治療経験者などをアドバイザーとして派遣し、社内セミナーを企画・実施します。

#### WLB推進の助成金

次の助成制度を設けています。詳しくはホームページをご覧ください。

- ・多様な働き方推進支援助成金
  - ▶育児・介護代替要員確保助成コース(休業型・短時間勤務型)
  - ▶働き方改革助成コース(環境整備型・テレワーク導入型)



ファミリーパック



仕事と生活センター

(公財)兵庫県勤労福祉協会

神戸市中央区下山手通6-3-28 兵庫県中央労働センター1階

078-341-1510 <https://kinrou-hyogo.jp>



### 成長期待企業とは

中小企業支援ネットひょうごでは、さらなる成長が見込める企業を「成長期待企業」に選定し、複合的な支援をしています。このコーナーでは選定企業が誇る自慢の商品やサービスを紹介します。



料理例。食欲をそそるよう、器選びや盛り付けにもこだわっています

(株)年輪の

## こだわりの給食

質の高い料理を営業力に  
取引先を増やし続ける

同社は、高齢者施設や学校向けに給食事業を営んでいます。西澤健作社長は板前から給食会社に転職し、高齢者施設で調理を担当したことが起業の動機になったといいます。「料理の内容はそっちのけの利益重視の会社で、手間暇かけたものを食べてほしいという思いを強くしました」

2016年に創業すると、手がける料理はたちまち評判となり、さまざまな施設から声がかかるようになりました。現在、取引先は約30施設に上り、従業員数は創業時の3人から200人に増えました。西澤社長は選ばれる理由を「使用食材の品質の高さと種類の多さ、そして丁寧な調理」と



ブルーの外観が目を引くNENRINセントラルキッチン

話し、それを可能にする要因の一つとして営業に人件費をかけないことを挙げます。「料理で評価されれば取引は増えると思っていました。一番大切なのは、毎日顔を合わせて調理スタッフと施設関係者が信頼関係を築くことです」

昨年4月には神戸市西区にセントラルキッチンが完成。「各施設の調理工程を段階的に移行し一元化することで、生産性の向上を図ります」。さらに、秋からは食肉加工業者の依頼でレトルトカレーの製造も始めました。「OEMも増やしてセントラルキッチンの稼働率を上げることで、地域の雇用創出に貢献できればと考えています」

(株)年輪 明石市大久保町大久保町795  
T 078-937-0912 H <https://nenrin-growth.com>

●設立年:2016年 ●代表取締役:西澤健作  
●事業内容:給食、嚥下食対応の飲食店運営

## 災害への「そなえ」できていますか？

近年は各地で地震や集中豪雨などの自然災害が頻発しています。このような状況の中、当協会では自然災害時の事業の継続、早期復旧のためにBCP(事業継続計画)などを策定している中小企業・小規模事業者を対象とした災害時発動型予約保証「そなえ」をご用意しています。万が一の備えに本商品をご活用ください。

### ●災害時発動型予約保証「そなえ」

#### 特 長

- 事前予約により、災害発生時に通常審査と比べてスピーディーに資金調達ができる
- 事前予約時は保証料不要
- BCP策定により、緊急事態への対応力や取引先からの信用度が向上する

対象となる方	当協会の保証対象要件に該当し、①～④のいずれかのBCP(事業継続計画)等を策定している中小企業・小規模事業者 ①中小企業庁が公開している「中小企業BCP策定運用指針」のうち、入門コースを除いた基本・中級・上級コースのいずれかに準じたBCP ②兵庫県中小企業団体中央会が策定を支援し、推薦するBCP ③「国土強靭化貢献団体の認証に関するガイドライン」(内閣官房)に基づく「国土強靭化貢献団体の認証(レジリエンス認証)」を取得したBCP ④中小企業等経営強化法に基づき、経済産業大臣の認定を受けた「事業継続力強化計画」
資 金 使 途	災害発生後における事業継続等のために必要な運転資金および設備資金
予 約 限 度 額	2億8,000万円(組合の場合は4億8,000万円) 注)利用できる保証の空き枠の範囲内に限ります
予 約 期 間	予約決定日から1年間 注)予約更新時は再度予約申込が必要となります
保 証 料 率	事前予約時:保証料は不要 保証申込時:利用する保証に応じた保証料率を適用
予 約 方 法	金融機関経由、「対象となる方②」は当協会への直接申込可 注)予約時には専用の申込書とBCP(事業継続計画)等が必要です

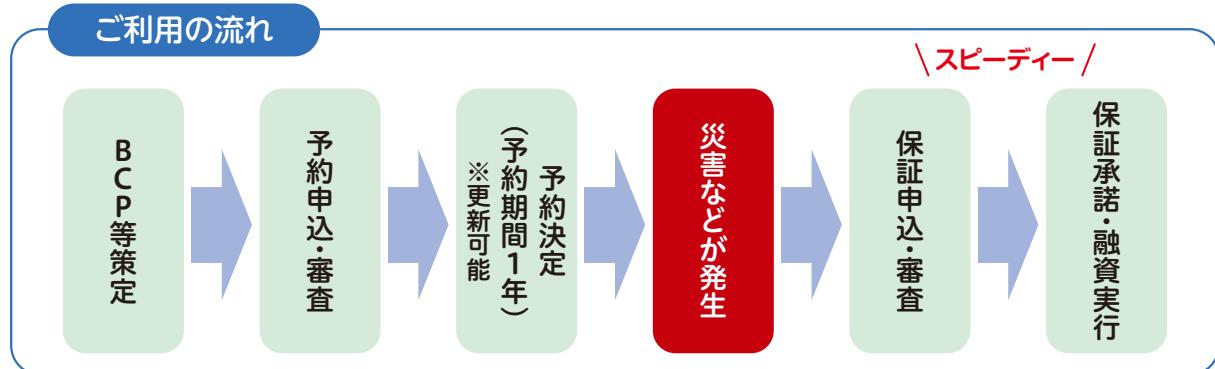
※上記は概要です。詳細については各事務所・支所へお問い合わせください

ご案内  
チラシは  
こちら▶



### ご利用の流れ

＼スピーディー／



### BCP(事業継続計画)とは

企業が自然災害などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき行動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のことをいいます。



兵庫県信用保証協会  
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN





＼税理士が教える経営に役立つ税制情報／

TAX & LAW



TKC近畿兵庫会神戸西支部  
広報委員 堀野貴裕

## 令和7年分所得税の確定申告に向けて準備を

令和7年分所得税の確定申告期間は、2月16日～3月16日です。特に個人事業者、不動産賃貸業者は余裕を持って、所得計算や控除に必要な書類や資料を準備しましょう。

### 事業所得以外の収入也要確認

一定以上の所得があった個人事業者等は確定申告をする必要があります。「所得」とは、収入から必要経費を差し引いたものです。また、事業所得以外の収入についても、令和7年中に受け取ったものについては申告が必要な場合もあります。

申告が必要な収入のケース	
□個人事業者として一定の収入があった	□金融機関以外から利子等を受け取った
□各種補助金、助成金、給付金、協力金の収入があった	□生命保険等の受け取り、満期、解約があった
□地代・家賃の収入があった	□火災保険等の満期、解約があった
□配当金・分配金を受け取った	□ゴルフ会員権等を売却した
□2カ所以上から給与・報酬を受け取った	□株式等の売却、暗号資産の売却等があった
□公的年金(国民年金、厚生年金、恩給、退職年金)を受け取った	□山林を伐採しての譲渡や立ち木のままでの譲渡があった
□講演料や原稿料を受け取った	

### 基礎控除額の見直し

令和7年分の所得税については、合計所得金額が2,350万円以下である個人の基礎控除額が以下の通り見直されています。基礎控除は納税者本人の合計所得金額に応じてそれぞれ次のとおりとなります。

納税者本人の合計所得金額	控除額		
	令和6年分以前	令和7年分 令和8年分	令和9年分以後
132万円以下	48万円	95万円	95万円
132万円超336万円以下		88万円	58万円
336万円超489万円以下		68万円	
489万円超655万円以下		63万円	
655万円超2,350万円以下		58万円	
2,350万円超2,400万円以下		48万円	48万円
2,400万円超2,450万円以下	32万円	32万円	32万円
2,450万円超2,500万円以下	16万円	16万円	16万円
2,500万円超	0円	0円	0円

参考文献：「事務所通信2026年1月号」(TKC出版)

県内中小企業の全産業・業種別の売上高（速報値）を公開中！

ひょうご企業業績 |



# 豊かな地域・緑をはぐくむ 〈あましん〉です



<https://www.amashin.co.jp>



〈あましん〉のSNS

Facebook



Instagram



YouTube

